

小国地域づくりビジョン

—小国地区の未来像—
夢・笑顔ひろがる みんなのふるさと小国

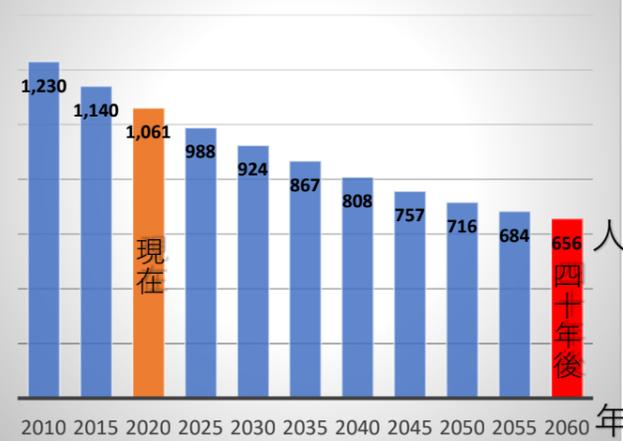


—コンセプト— (基本的な思想・考え方)
「オール小国であふれる宝物を活かします」

小国地区地域づくり計画 基本方針

- 世界目標「SDGsの取り組み 17の目標達成をこころがける」
- 人と人がつながり 支え合う地域
- 伝統・学び・遊びから生まれる活気ある地域
- 人生100年時代 生涯現役で 暮らせる地域
- 豊かな自然を満喫 清潔で美しい地域

小国地区人口推移予想



おぐに地域づくり参画・推進ルール

- 住民みんなが主役 ○入る出るは自由
- 来るものは拒まず、去る者は追わず
- 人の悪口を言わない ○自分が楽しむ、おもしろがる
- オール小国で考えていこう！ ○人の話を聞き、否定しない
- 人と組織を巻き込む (価値観や立場が違うが、一緒にやる)
- 目的を共有しよう！トラブル発生→原点に戻る
- ボランティアは、上下関係は厳禁！よこ繋がりでいこう！
- ♥地域課題は宝物♥ それを楽しみながら解決していく。
光るアイデアをみんなで寄ってたかって揉んで、結果を出していきましょう！
- お金じゃなくて、人の力でまちづくり
- 平成16年に町が合併してからずいぶん経ちましたが・・・
気持ちを切り替え自分達で取り組もう！
- 参加でなく、参画する。参画者を増やそう！
- リーダーシップを分散し、分け合おう！

〈 昔と今とこれから 〉

奈良時代の貴族 和氣清麻呂のこども、小國丸(しょうこくまる)により早くから水田開発(墾田永年私財法)が行われた。村人が小國(おぐに)の里と呼ぶようになり、現在の小国の地名の由来となった。

小国地域は、室町時代明応2年1493年に毛利氏所領となった。安土桃山時代 天正19年(1591年)頃、毛利輝元の家臣である赤川主水佐(元房)が小国で256石8斗を領していた。(赤川家支配時期:1532-1600頃)

1910年世羅西部米券倉庫が小国に設立される。遠くは阪神方面から米券を求めて商人が集まるようになり、小国の市はおおににぎわった。

2004年に世羅郡3町が合併し、現在の小国地域は、世羅町都市計画のゾーンでは自然共生地域として位置づけられている。

オール小国で、あふれる小国の地域資源を活かし、人口減から社会増をめざしていく。Iターン・Uターンしたくなる小国を目指し、ビジョンをきっかけとした新たな幕開けとする。

- PDCAサイクル→AARサイクルを回そう！当事者意識を持とう！
「見通し」「行動」「振り返り」
- インプット→アウトプット→アウトカム 成果を出そう！
- スクラップ&ビルドも時には必要
- トライ&エラーの繰り返しで問題を解決していこう！
- ゴールよりプロセスを大切にしよう！
- インセンティブからモチベーションへ
- 「人の数」に見合った「地域の大きさ」にしましょう！
- 活動をできる限り継続しながらも負担は増やさない
- 省力化して続ける工夫をする ○話し合いの主役は次世代へ
- 住民が何歳になっても幸せに暮らせる事を主眼に地域づくり
- 守りを重視した取り組み 時間を稼ぎながら考えていく。
- いかに幸せに暮らしているのか？ ○尊厳ある暮らしの維持
- 地域がうまく運営出来るのがキモ ○世代間の支え合い大切

小国地区は世羅町の西地域の中心拠点で、役場せらにし支所・農協・銀行・病院・食料品・飲食店・ホームセンターなどがあります。空港へは30分・三原久井IC44分・西条IC39分・三次IC30分・安芸高田市役所38分と、多方面へマイカー通勤が可能です。

小国地区には、誇れる行事が数多くあります。古くは戦国時代から続く奇祭「曳々応行事えいせいおうぎょうじ」や「夕顔切りゆうごうぎり」「花角力行事はなずもうぎょうじ」を、今もなお地域住民が守り続けています。奇祭「曳々応行事えいせいおうぎょうじ」の中で使用される「夕顔面」と呼ばれる面は1368年の作といわれています。その他、300年以上続く「納涼盆踊り」や「小国愛宕大角力おぐにあたごおずもう」行事があります。

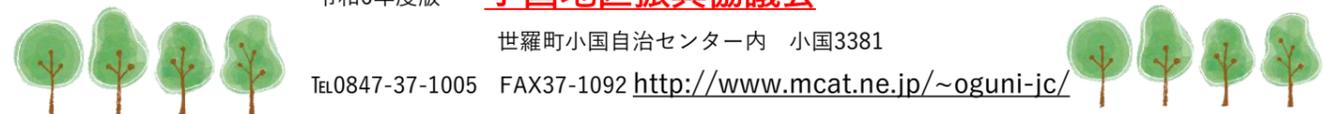
小国地区の自然は豊かで美しく、お米や野菜が美味しくいただくことが出来、自給自足の生活を楽しむことが出来ます。自然と共生した、しずかでのどかな暮らしの中で、住民同士で、声をかけあい、見守りあい、あたたかいつながりを大切にしました地域です。

2019年に小国の4農事組合法人をつくる連携組合「おぐにフィールド」が設立されました。JA全農広島が販売する耕畜連携資源循環ブランド「せらにしあきさかり」の生産者グループとして躍進中です。今後の農村でのビジネス開発に向けた活躍が期待されます。

グローバル化・少子高齢化・AIの進展・地球温暖化による甚大災害・巨大地震・ウイルス感染症などにより、社会環境が変化しています。予想のつかない社会の変化において、様々な課題に対し、多様な人々と協働して解決していくことが必要な時代になりました。オール小国で知恵を出し合い、様々な活動に参画し「地域づくりビジョン」を目標に、楽しく前向きに取り組んでいきましょう。

令和6年度版 **小国地区振興協議会**

世羅町小国自治センター内 小国3381
Tel0847-37-1005 FAX37-1092 <http://www.mcat.ne.jp/~oguni-ic/>



—小国地区の未来像の実現に向けて— 4つの基本方針

子育て・防災・福祉

人と人がつながり 支え合う地域

提言1：こどもから高齢者まで誰もが安全・安心で暮らせるよう
つながりと、支えあいを大切にした活動に取り組みます。

- 自主防災・防犯組織の強化・防災士会 (OJB)【防災：令和2年度 県表彰】
- 安心カード・見守りサポートの推進
- 敬老会
- ふれあい弁当配食 民生委員・児童委員
- いきいきシニア・小国 縁側サロン
- 子ども会育成会・せらにし小PTA
- 子育てカフェの充実
- 西地区を考える会 (福祉課・社協・5振興協議会)
- 常設サロン・居場所づくり事業
おぐにサロンわくわく感
- 第2層生活支援コーディネーターの設置
- コミュニティ・スクール (学校運営協議会制度)
学校と地域の連携・協働



せらにし女性会&せらにし小5
味噌づくり

体力づくり・健康づくり

人生100年時代 生涯現役で 暮らせる地域

提言3：人生100年時代を迎え、生涯現役で暮らせるよう、楽しく
体力づくり・健康づくりが出来る地域を目指します。
子どもから高齢者までみんなが元気な地域を目指します。

- 旧) 小国地区民運動会→ポ・ツ大会
- 世羅町スポーツ協会小国地区 各種スポーツ大会開催
スポーツの振興・体力と技術の向上
生涯スポーツの推進と活動
- グラウンド・ゴルフで健康づくり
小国グラウンド・ゴルフ同好会
- さわやかスポーツ教室 スポーツ推進委員
- せらスポーツクラブ 卓球部
- 筋トレマシンで健康増進
福祉課・せらスポーツクラブ



卓球大会



ウォーキング

伝統・文化・学び・遊び・未来

伝統・学び・遊びから生まれる活気ある地域

提言2：伝統文化を守り、集い・学び・遊びの中から始まる活気ある
活動に取り組みます。

- 小国地区盆踊り
- ふるさとまつり
- 愛宕大角力
- 社会教育・生涯学習の充実
おぐに丸大学開催・ミニ図書館
旧小国小学校・マンガ館
小国自治センター利用グループ
- イルミネーションで活性化
- 郷土文化財の調査研究 文化財協会世羅西地区支部
○婚活支援
- 小国CM部
公式YouTube/公式LINE・HP・かわら版
世羅町せらっくす世羅高原の情報サイト
- 商工会/おぐに青年会



おぐにハロウィン大作戦



小国丸のお父さん
和氣清麻呂の銅像

環境づくり・農地活用・空き家活用

豊かな自然を満喫 清潔で美しい地域

提言4：ふるさとの豊かな自然をまもり 様々な環境活動に取り組みます。

- 地域美化活動 【環境：平成30年度 県表彰】
- 小国遊園清掃整備活動
- ポイ捨て防止 (啓発幟活用、不法投棄撲滅)
- 全ゴミステーションモデル化の推進
- 保・小・中・地域連携 花いっぱいふれあい清掃活動
- 中国実業団 沿道に花を飾り地域ぐるみで応援しよう!
- 定期的な古紙回収事業 公衛協
- 山林活用 山活部
- 農村ビジネス/地産地消
アグリビジネス部 「おぐの市」
小国フィールド
- 空き家の活用・移住促進



きのこ
原木づくり



こうのとり

2022年・2023年小国へ飛来確認

小国地区の未来像
夢・笑顔ひろがる みんなのふるさと小国

コンセプト(基本的な思想・考え方)
「**オール小国であふれる宝物を活かします**」



- すでに取り組んでいる事業や活躍中の団体
 - ★すぐにはじめる事業や今後活躍予定の団体
 - 今後の活動が未定の事業や団体
- ※ 下線部は、コア団体です